

令和4年 阿達君の日記 2月号

今月は阿達君のぼやきと心境を聞いてください

2月に入り感染者数がどんどん増え続け、過去最多人数が日に日に更新される状況です。感染者数が、新型コロナウイルスなのか、オミクロン株なのか風邪なのかインフルエンザなのかわからない中で、熱があれば陽性と診断され、自宅待機、もしくは病院治療の対応が今現在です。どこまでが正確な数字なのか判断できない状況です。地方も過去最多の感染者数を記録し、新潟県も増え続けています。学校関係も増えてきて、ついに子供達にも感染が広がりつつあります。親としても不安な心境です。ここまでいい感じに来ていたのにこの先の行事が中止になり、卒業を控える長男にはせめて残りの学校生活を友達との楽しい思い出をいっぱい作ってほしいです。只今小学校も学校閉鎖になり、自宅学習をしています。「卒業の歌」を練習している長男の優しい歌声に思わずうるうるしてしまいます。何とかこの状況をクリアしてせめて卒業式は在校生ともどもできることを願っております。

まん延防止等措置が発令され、今現在2月13日までと発表がありますが、どう考えても解除することはできないと思います。延長、延長を繰り返し、予定が立たない生活がしばらく続くと思います。政府のお偉いさん方も、悩んでいることは重々理解しておりますが、次の発表までの期間が短すぎます。宣言中はやまびこ荘として県外者の宿泊は、陰性証明書を持っての宿泊と制限しております。厳しい制限ではありますが、お客様同士がそれなりに安心できるように考えております。100%の安心ではありませんが、今はその方法が感染対策の一つと考えます。延長になれば国民や対応する方は、まじかになってバタバタと準備をしなければいけません。宿泊業も予約は受けているものの、まじかでバタバタとキャンセルが出てモチベーションが上がりません。せっかく感染対策で、あれこれ準備しているのに等のお客様が来られない状況で無意味に買えそろうているような状況です。どう思いますか？

一説によると「オミクロン株が急激に感染しているのは、終息が近いという」専門家もいます。どうしてそうなるのか私にはわかりませんが、もしそうだとすると、春には動きが回復してまた一斉に忙しくなると思います。三日目のワクチン接種、特効薬も開発が進んでいる話も聞きますので、明るい先をイメージして今を乗り切ろうと思います。東京のお客様も、県外のお客様も、地元のお客様もいろいろな目的で、やまびこ荘を利用しております。遊びでもいいし、のんびり休暇でもいいし、お仕事でもいいし、どんな形でも使ってくれるお客様が戻ってこないと私たちもお仕事ができません。やまびこ荘本来のお客様と近い距離間での接客サービスがしていきたいです。国民皆様の頑張りで、一日も早く無条件に楽しめる日常を取り戻しましょう。

やまびこ荘も1月、2月はほぼ休館状態です。ですが、この先の状況を見据えて、話し合いもしていますし、繰り返し経費の計算もしております。実際のところ今年度の計画や予算付けは見当もつきませんが、終息するという言葉を信じて、我慢するだけです。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

